議事録　11月22日

メンバー：中島P、ぱちょ、こじま、田中氏

＠日吉

**テーマ　国語科の再考**

叩き台

テーマ設定　国語力の低下とか

◎先行研究を見ていくと、どの時代でも「国語力は低下」している。

⇒国語力ではなく国語科自体に目を向けてみよう！

・国語科の変遷を見てみると・・・　by　分厚い本

⇒時代に応じて国語の概念が変わりすぎ！

⇒「国語力」とは何を指すのか、何を身に着けさせたいのかが時代によって異なってきてしまう。

⇒国語力の低下といっても、時代ごとに「目指す国語力」は異なるから、低下しているように思えるだけでは？「国語力」も「低下」も一義的なものではない？

⇒「国語科」を研究して改革していくときにも、悪影響じゃない？！

⇒コロコロ変わってたらダメじゃない

何かワンクッションが必要！！

P.P　国語という教科の概念が曖昧なこと

先行研究検討を導入！

R.Q　国語の枠組みを捉え直したうえで、曖昧な要因を探る。

仮説　国語が内包する道徳的要素の過多が一因である。

明らかにすること

①道徳的要素の指標を作る。

②道徳的要素は、全ての教科でやるべきことを示し比重を見る。

①指標

②検証A　主要5教科⇒国・社が多い！　（学習指導要領）

　検証B　国・社　比較　⇒国多い！　　（教科書）

⇒つまり、境界が多い！

⇒OK

③検証C　道徳的過多によって、国語力の育成が阻害される？

叩きポイント

・全教科において、遡って比重見なきゃ？

・修身との兼ね合い？（社会科）

・指標をどーするか？

・テーマ設定～P.Pまでの流れ

田中ちゃんからのお言葉

・概念は雑すぎ！

・道徳と国語力のつながり

言いたいこと：道徳によって国語の本来の姿がわからない。だから、様々な問題が生じている。

⇒国語の概念はこれ、根幹がこれというものを自分たちでいう！

・この検証では、国語が他教科と比べて道徳の比重が多いということは相対的に言えるが、国語の中で道徳の比重が多いとは言えない・・・

考えるべきこと

◎歴史的なところ

◎人によって「道徳」は違うのでは？「道徳」という言葉をどうするか？

・広い意味での人間形成

例）想像力、考える力

・**モラル**を育てる

例）障害者にやさしくしよう

⇒どちらかに絞るべき！！

・学年段階を絞る！（小、中、高）

・教科を絞る。（できれば主要5教科⇒要検討！）

**◎うちらが考える変化してはいけない国語の核となる部分は何か？**

例）道徳が過多⇒残りのものは？

残された課題

・国語にも何らかの価値観が入るのは仕方ないよね・・・

⇒班としては、国語に道徳の価値観が入りすぎていることを問題視しているが、国語に全く価値観が入り込まないことなどありえないのでは！？

気になるワード

・国語の概念、概念

・道徳的要素

**叩き台における最大の不安**

・この論だと、国語力、基礎力と道徳を結び付けて考えているが、両者は本当に関連するものなのか？別の話な気がする・・・

【イメージ図】

　　国語力、基礎学力

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　道徳

⇒二つの柱があって、それぞれ別な話にもかかわらず、班としてごちゃごちゃに考えているかもしれない！？

⇒２つに分かれて、もう一度それぞれの柱を整理しなおす！！

宿題

◎国語力チーム：国語力の変遷や国語力が何か、本当に低下しているのかなどを詰める！

川島・小島

・国語力観の変化に関して

・国語力の低下に関して

・国語力とは？

・今までの洗い直し（過去のレジュメ参照）

⇒P.P、検証できそうなものを考える！！

田中

・『国語力の変遷』の本を読む！

◎道徳チーム：国語科の中で、どれだけ道徳が比重を占めているのか、その時の道徳は具体的に人間形成なのか、それともモラルに関することなのかを詰める。

中島P

・たたき台を参考に、検証方法を詰めて考え仮説までを逆算して考えてみる。

まる、あんな

・国語における道徳的要素（人間形成orモラル）が何かを調べる。（今までの道徳教育に関するレジュメを参考に）

⇒うちらにとってはモラル（価値観の押しつけ）がいい！！